

創業 90 年を超える福岡の地場建設業が「多文化共生」リノベーション 昔の家族との記憶を残し、新しいモロッコの風を感じる二世帯住宅に

～ 家族の絆とモロッコの思い出を育み、ゆくゆくはモロッコの文化や料理を発信する場所へ ～

創業 90 年を超える老舗地場中小ゼネコン「株式会社山田工務店」（所在地：福岡市博多区 代表取締役社長：山田 邦彦）は、数年前に夫を亡くしたお母様が安心して暮らせるように、水回りや断熱などの快適性を高めつつ、床は傷も含めて思い出を残し、長女夫婦が出会ったモロッコのタイルやアーチ風を取り入れた二世帯住宅にリノベーションしました。モロッコ出身のご主人と共に 5 月に移り住んでから約 2 カ月、新しい暮らしが日常となった今だからこそ感じる住み心地や家族の変化についてお話をお聞きました。

家族と個人の時間をともに大切に

かつて家族 5 人で賑わったこの住まいも、お父様が亡くなってからはお母様がお一人で住んでいました。友人 10 名ほどでバーベキューに伺い、ご両親の元気な姿に触れたこともある、長年のお付き合いがあるご家族です。

今回のリノベーションのきっかけは、福岡でモロッコの文化を日本に伝える仕事をしている長女が、結婚・ご主人の来日を機に「足腰に不安を感じる母が安心して暮らせるよう、かつての実家で一緒に住みたい」という願いからでした。



床の傷はそのままに、変えすぎないことを重視して、断熱などの機能性を高めた 1 階

思い出と異国情緒が紡ぐ二世帯住宅

玄関を共用し、1 階にお母様、2 階に長女夫婦が住む二世帯住宅へ改修しました。

1 階は「変えすぎない」ことを重視し、お母様の生活動線はそのままに水回りを刷新。段差のあった浴室はユニットバスへ変更し、安全性を高めました。壁紙は一新しましたが、床材はあえて既存のまま残し、家の歴史や思い出を継承。さらに二重サッシの採用で断熱性も向上しました。

2 階は、ご夫婦の縁の地である「モロッコ」をテーマに、キッチンや浴室を新設しました。各室に彩り豊かな壁紙を選び、アーチ型の開口を設けるなど異国情緒あふれるデザインに。ロフトは将来の来客を見据え、昇降しやすい階段とアクセントクロスで整えました。

※住んでみての感想と工事の工夫は参考資料参照



「モロッコ」への想いが息づく、異国情緒あふれるデザインにした 2 階

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

株式会社 山田工務店 代表取締役社長 山田邦彦

〒812-0020 福岡市博多区対馬小路 10-22

T E L : 092-271-2706 携帯 : 090-1367-7130 F A X : 092-272-1910

メール: kunihiho.yamada@yamada-corp.net H P : <https://yamada-corp.net/>

参考資料

工事担当高橋大輔の工夫/お母様の負担を抑える、住みながらの改修

今回の工事では「お母様の生活負担を最小限にすること」を最優先に計画しました。まず、お母様がお親族のもとへ滞在される約 1 カ月の間に 1 階の主要工事を先行して完了。帰宅後はそのまま 1 階で生活していただきながら 2 階の工事を進めることで、仮住まいや引っ越しの手間を一切なくしました。

建物外部では、屋根や外壁の塗装を並行して実施。竣工当時の色味を再現し、住まい本来の美しい表情を再生させています。また、二世帯化に伴う水道管のサイズアップなど、見えないインフラ部分も丁寧に更新しました。2 階の施工中も、音や職人の動線がお母様の日常を妨げないよう、現場では日々細かな調整を徹底。住みながらの改修だからこそ、暮らしの質を保つための配慮を積み重ねていきました。

お母様の感想/冬の寒さを解消し、心温まる毎日に

以前は冬の寒さからシャワーだけで済ませていたお風呂も、ユニットバスになったことで「毎日ゆっくり湯船に浸かるようになった」と大変喜んでおられます。

また、寝室に施した二重サッシの断熱効果も大きく、悩みの種だった結露が解消されました。窓のすぐ横にベッドを置かれていますが、「冷気を感じることなく、朝までぐっすり眠れるようになった」とのこと。住まいの基本性能が上がったことで、日々の暮らしに安心と心地よさが生まれています。

長女夫婦の感想/早く帰りたくなる、モロッコへの想いが息づく家

今まで、街中のマンションに住んでいて狭かったので、あまり家にいたくありませんでした。今回引っ越して、広くてモロッコの情緒を感じる家になったことで、家にいる時間がとても長くなりました。仕事が終わったら、とにかく早く家に帰りたい！と思う毎日です。

キッチンも使い勝手が良く、2 人で並んでタジン鍋などのモロッコ料理を週末に作ったりすることも多くなりました。母の気配が感じられるので安心ですし、玄関を共用にしたことで、帰ってきたら母から野菜や魚をもらったり、魚のさばき方を母から教わったりと、コミュニケーションも取れています。広いお庭の手入れも夫が伝ってくれるようになり、母も喜んでいそうです。

ゆくゆくはこの家を拠点にして、モロッコの文化や料理などを発信していきたいと思っています。

母親と暮らす長女の大西久恵さんについて

株式会社 サラムモロッコ 代表取締役 大西久恵
モロッコ専門の旅行・撮影手配と、デーツの販売を行う会社を経営。
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 3 丁目 6-8
HP: <https://salammorocco.com/>

会社概要

社名	株式会社山田工務店
所在地	福岡市博多区対馬小路 10-22
代表者	代表取締役社長 山田 邦彦
社員数と 保有資格	8 名 1 級建築士 3 名、1 級建築施工管理技士 2 名、1 級建築施工管理技士補 1 名 宅地建物取引主任者 3 名、1 級建設業経理士 1 名
設立	創業 昭和 5 年 / 設立 昭和 46 年 2 月 6 日
事業内容	建築工事業 宅地建物取引業・不動産賃貸業及び管理業